

政策名	1グローバルロジスティクの港		責任者	建設部 管理課長	連携担当課
基本施策名	02ロジスティクスハブ機能の強化				
個別施策名	09ロジスティクス機能を拡充する		連絡先	052-654-7922	(企画調整室) コンテナターミナル再編担当
事務事業名	07西部地区(第1・2貯木場)埋立地の売却(準備)				

1 PLAN(目的・概要)

目的	第1・2貯木場埋立地を売却し、利用を図ります。	事業期間	平成20～24年度 (第1貯木場)
概要	第1・2貯木場の埋立地について、用地整備完了後、適切かつ速やかな処分手続きを行います。	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	・埋立地の処分開始に向けた処分面積、時期等の条件整備を進めるための庁内調整 ・譲渡希望企業からの第1・第2貯木場埋立地の売却に関する照会対応 ・国際物流総合展2010における売却地のPR (なお、第2貯木場埋立地は、目標年度を平成24年度から平成25年度以降に変更)						
活動指標	年度	19	20	21	22	最終目標 24	備考(指標の算定方法など)
照会件数	単位	目標	-	-	-	-	譲渡希望企業からの問い合わせ件数
	件	実績	12	12	-	-	
応募件数	単位	目標	-	-	-	-	売却開始(平成24年度以降を予定)以降の譲渡希望者からの応募件数
	件	実績	-	-	-	-	
人員	正規職員	千円	0	0	0	-	
		人	0.05	0.05	0.05	-	
	嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	-	
人件費相当額	千円	439	429	439	-	-	
事業費・人件費の合計	千円	439	429	439	-	-	

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	最終目標 24	備考(指標の算定方法など)	
準備作業進捗率 (累計)	単位	目標	10	10	10	(累計)100	終了済み作業量÷全作業量×100	
	%	実績	10	0	-	-		
	達成率(%)	-	100.0	0.0	-	-		
売却率 (売却開始以降)	単位	目標	-	-	-	100	処分(売却)済み面積÷処分予定面積×100	
	%	実績	-	-	-	-		
	達成率(%)	-	-	-	-	-		
観点	課題の有無	現状の「見える化」					その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・(無)	・本組合が関与すべき事務事業である。 ・事務事業の意図は個別施策の成果に結びついており、対象の設定も妥当です。					
	目的・水準の妥当性	有・(無)						
	利用者などの対象者ニーズ	有・(無)						
有効性	成果の達成度	有・(無)	・成果の目標を達成しています。					
	内容の妥当性	有・(無)						
効率性	実施主体の妥当性	有・(無)	・本組合が主体となって実施する必要があります。 ・継続的にコスト削減を進めており、これ以上コストを下げる余地はありません。					
	受益者負担の適正性	有・(無)						
	経済性	有・(無)						

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」・「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大			具体的な需要を見極めて拙速な事業進行にならないようにするため。
		維持		○	
		縮小			
		縮小	維持	拡大	
		コスト			
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等		具体的な需要を見ながら現状どおり取り組みを行う予定です。			